

さいさきもうで

幸先詣について

縁起物等を、12月20日頃から社務所窓口にて頒布いたします。

幸先詣とは、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、お正月の初詣の三密回避や、感染症拡大防止の観点から、年末に参拝して授与品や縁起物を受け、幸先よく新年を迎える準備をしていただくためのお参りのことです。

当社では、昨年同様、日頃より頒布しているお札やお守りに加えて、例年は年始の初詣の期間にのみお頒けしているお守り（干支根付等）や、縁起物（御神矢、熊手）も、20日頃から社務所窓口にて、頒布をいたします。

例年、お正月三ヶ日の授与所は特に混み合います。

できる範囲での感染症対策は施す予定ですが、三密を避けるため、感染症拡大防止のため、年末の幸先詣や三箇日を過ぎてからの初詣など、分散してのご参拝にご協力をお願い致します。

ただ、三ヶ日を過ぎても1月中旬くらいまでは、仕事始めの会社のご祈祷が多数入っております。

境内や駐車場が混み合うことが予想されますので、ご了承ください。

また、マスクの着用や、他の方との距離をあけるなど、皆様ご自身での対策にも努めていただきますよう、お願い致します。

